

テニユア評価の審査と方法

（審査基準）

審査は、当該教員の研究成果及び能力に関して以下の点を中心に総合的に判断して行う。

- 1) 分野の創成につながる優れた成果を上げていること。
- 2) 中核として分野を牽引する高い能力を持つこと。

また、当該教員にテニユア付与することが研究所の活性化に貢献しうるかを重視する。

なお、当該教員が休職等により長期に十分な研究活動等ができなかったと所長が判断した場合には、審査の際これを考慮する。

（審査方法）

テニユア審査委員会は、テニユア付与を申し出た当該教員から研究・教育などの業績報告に関する書類（研究に関しては研究の目的、結果、発表論文リスト、今後の展望）の提出を受け、それらの書類および国内外の適切な研究者による評価書をもとに書面審査を行い、必要に応じて面接又はセミナーを行って審査報告書を作成する。委員会は、審査結果を所長に報告する。

（教授会議等への提案等）

所長は、委員会の審査結果の報告を基にテニユア付与の可否を総合的に判断し、テニユア付与を可とした当該教員については、職種及び配置研究室の案とともに教授会議に提案し審議する。結論は速やかに運営会議に提案し審議する。

（テニユアポスト）

本プログラムで公募するテニユアトラック准教授ポジションには、同数のテニユアポストが準備される。しかし任用はテニユア審査により行われるため、テニユアポストへの任用を保証するものではない。